



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月7日

上場会社名 株式会社日本動物高度医療センター 上場取引所 東  
 コード番号 6039 URL http://www.jarmec.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平尾 秀博  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石川 隆行 TEL 044 (850) 1320  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	1,358	9.0	218	21.7	222	22.8	158	7.3
2019年3月期第2四半期	1,246	11.1	179	7.0	181	21.1	147	35.8

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 158百万円 (7.3%) 2019年3月期第2四半期 147百万円 (35.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	65.32	62.92
2019年3月期第2四半期	61.21	58.62

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	5,931	1,991	33.6
2019年3月期	6,088	1,828	30.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 1,991百万円 2019年3月期 1,828百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,650	3.4	410	3.2	410	1.2	300	1.7	123.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2 Q	2,430,200株	2019年3月期	2,421,700株
② 期末自己株式数	2020年3月期2 Q	48株	2019年3月期	23株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2 Q	2,425,985株	2019年3月期2 Q	2,412,884株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、横ばい圏で推移しております。鉱工業生産は、海外経済の減速に伴う輸出の低迷などから弱い動きとなっております。企業収益は高水準を維持しておりますが、海外経済の減速や世界的なIT需要の減退などから製造業を中心に頭打ちとなっております。設備投資は、企業収益が高水準を維持する中、堅調に推移しております。個人消費は、雇用所得環境の改善が続いているものの、物価上昇による実質所得の伸び悩みや食料品の相次ぐ値上げなどに伴う消費者マインドの悪化を受けて緩やかな持ち直しにとどまっております。

このような環境のなか、当社グループは、飼い主のかかりつけ動物病院（一次診療施設）と連携して高度医療への取り組みを続けるとともに、当社グループ内の診療実績を発表するための学会報告や、獣医師向けセミナー開催を積極的に行うことにより、動物医療業界における信頼の獲得、認知度の向上と、それに伴う紹介症例数の増加に努めてまいりました。首都圏東部・北部のエリアをカバーする第3の診療施設として2018年1月に東京都足立区に開院した東京病院も順調に推移しており、全体として初診数（新規に受け入れた症例数）は3,222件（前年同期比9.6%増）、総診療数（初診数と再診数の合計）は12,313件（前年同期比5.0%増）、手術数は936件（前年同期比11.0%増）となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,358,779千円（前年同期比9.0%増）、営業利益は218,324千円（前年同期比21.7%増）、経常利益は222,679千円（前年同期比22.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は158,466千円（前年同期比7.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,374,865千円となり、前連結会計年度末に比べ105,549千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が97,943千円減少したことによるものであります。固定資産は4,556,259千円となり、前連結会計年度末に比べ51,555千円減少いたしました。これは主に減価償却によるものであります。

この結果、総資産は5,931,125千円となり、前連結会計年度末に比べ157,104千円減少いたしました。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は843,388千円となり、前連結会計年度末に比べ47,045千円減少いたしました。これは主に固定資産購入により未払金が35,019千円増加したこと、及び予定納税により未払消費税等が77,163千円減少したことによるものであります。また、固定負債は3,096,216千円となり、前連結会計年度末に比べ272,720千円減少いたしました。これは主に長期借入金の返済によるものであります。

この結果、負債合計は、3,939,605千円となり、前連結会計年度末に比べ319,765千円減少いたしました。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,991,520千円となり、前連結会計年度末に比べ162,661千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益158,466千円によるものであります。

#### ②キャッシュフローの状況

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、193,547千円（前年同期比48.1%減）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益223,012千円、減価償却費108,387千円等によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、30,397千円（前年同期比2.4%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出12,407千円及び無形固定資産の取得による支出15,454千円等によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、261,093千円（前年同期比134.6%増）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出264,789千円等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ検討した結果、2019年5月9日付「2019年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,250,347	1,152,404
売掛金	142,114	135,392
商品	44,237	44,911
貯蔵品	4,348	4,702
その他	48,605	46,697
貸倒引当金	△9,237	△9,242
流動資産合計	1,480,414	1,374,865
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,664,368	1,614,635
土地	2,228,267	2,228,267
その他(純額)	536,977	529,278
有形固定資産合計	4,429,614	4,372,181
無形固定資産	8,070	20,613
投資その他の資産	170,130	163,464
固定資産合計	4,607,814	4,556,259
資産合計	6,088,229	5,931,125
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	40,289	44,599
1年内返済予定の長期借入金	522,379	533,115
未払法人税等	71,371	74,648
賞与引当金	55,114	52,048
その他	201,278	138,976
流動負債合計	890,433	843,388
固定負債		
長期借入金	3,311,987	3,036,461
退職給付に係る負債	16,500	19,100
資産除去債務	40,449	40,655
固定負債合計	3,368,937	3,096,216
負債合計	4,259,370	3,939,605
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	381,875	384,000
資本剰余金	337,193	339,318
利益剰余金	1,109,843	1,268,309
自己株式	△53	△108
株主資本合計	1,828,858	1,991,520
純資産合計	1,828,858	1,991,520
負債純資産合計	6,088,229	5,931,125

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	1,246,112	1,358,779
売上原価	809,090	858,656
売上総利益	437,022	500,123
販売費及び一般管理費	257,615	281,798
営業利益	179,406	218,324
営業外収益		
受取家賃	11,891	12,312
その他	1,407	2,389
営業外収益合計	13,298	14,702
営業外費用		
支払利息	8,708	7,845
資金調達費用	2,090	2,251
その他	617	250
営業外費用合計	11,415	10,346
経常利益	181,288	222,679
特別利益		
固定資産売却益	—	332
特別利益合計	—	332
税金等調整前四半期純利益	181,288	223,012
法人税等	33,575	64,546
四半期純利益	147,713	158,466
親会社株主に帰属する四半期純利益	147,713	158,466

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	147,713	158,466
四半期包括利益	147,713	158,466
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	147,713	158,466

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	181,288	223,012
減価償却費	115,300	108,387
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,486	4
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,737	△3,066
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,050	2,600
受取利息	△2	△5
支払利息	8,708	7,845
資金調達費用	1,890	2,012
固定資産売却益	—	△332
売上債権の増減額(△は増加)	△8,089	6,722
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,399	△1,028
仕入債務の増減額(△は減少)	△7,486	4,309
未収消費税等の増減額(△は増加)	58,893	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	38,066	△77,163
その他	15,987	△12,835
小計	413,228	260,461
利息の受取額	2	5
利息の支払額	△8,704	△7,799
法人税等の支払額	△31,675	△59,119
営業活動によるキャッシュ・フロー	372,851	193,547
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△25,494	△12,407
有形固定資産の売却による収入	—	332
無形固定資産の取得による支出	△2,194	△15,454
保険積立金の積立による支出	△3,422	△2,868
その他	△35	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,145	△30,397
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	150,000	—
長期借入金の返済による支出	△263,721	△264,789
株式の発行による収入	4,000	4,250
その他	△1,579	△554
財務活動によるキャッシュ・フロー	△111,300	△261,093
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	230,404	△97,943
現金及び現金同等物の期首残高	790,346	1,150,347
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,020,751	1,052,404



(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。